

令和3年度全国統一防火標語

「おうち時間
家族で点検
火の始末」

たかつき消防団だより



消防団に関する詳しい情報は

高槻市消防団

検索

第 64 号

令和3年6月15日

発行
高槻市桃園町4番30号
高槻市消防団
電話 674-7980

消防長就任の挨拶



高槻市消防長
松村 賢一

初夏の候、消防団の皆様には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、各地域において献身的な消防団活動に御尽力いただき、心より感謝を申し上げます。さて、この度、令和3年4月1日をもって、

消防長退任の挨拶



前高槻市消防長
野倉 洋克

初夏の候、消防団の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、地域住民の安全・安心の確保のため日々御尽力されていることに深く感謝申し上げます。さて、私ごと、昭和60年4月に拝命し、令和3年3月末をもちまして36年の長きにわたり消防の職に身を置き、ほんの一端ではありましたが、社会の安全に寄与する仕事を担当できたことを喜んでおります。

これもひとえに、皆様方をはじめ関係各位の方ならぬ御指導と御支援の賜と心から感謝申し上げます。

切迫性が高まるなど、消防を取り巻く課題は多く、いずれも重要なものばかりであります。

高槻市消防長に就任いたしました。微力非才の身ではございますが、一意専心、消防の使命達成に誠心誠意努力していく所存でございますので、前任者同様、ご支援とご協力を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。近年我が国は、異常気象などにより風水害の局地化・激甚化は甚だしく、瞬く間に大災害に繋がる状況が発生しております。また、南海トラフを震源とする巨大地震発生の

これらの課題に対応するためには、消防団と消防本部の強固な連携が必要不可欠であり、消防団と消防本部が一致団結し、市民の生命・身体・財産を守るという消防の責務に込めていく所存であります。消防団員の皆様におかれましては、今後とも、より一層の御支援と御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。むすびに、高槻市消防団の益々の御発展を祈念いたしまして就任の挨拶とさせていただきます。

消防長に就任しました平成30年は、これまでに経験したことがないような災害対応に終始した1年でありました。大阪府北部地震では、限られた部隊をいかに被災された方のもとへ届けるか、そのことを最優先に消防団と連携し、対処してまいりました。また、台風第21号では、北部山間部の風倒木被害が著しく、特に樫田地区では長期間にわたってライフラインが寸断され、市民生活に大きな影響を与えました。被災された方々へよりきめ細やかな支援ができるよう、災害発生直後から消防団と連携し対処してまいりました。令和2年には、新型コロナウイルス感染症による、WHO（世界保健機

関）によるパンデミック宣言や新型インフルエンザ特別措置法に基づく緊急事態宣言が出されるなど、全世界に脅威をもたらす、我々消防団員は、災害ともいえるこれまでに経験したことがない対応を迫られました。消防職団員の感染防止対策を最重点におき対処してまいりましたが、皆様の真摯な活躍によって多くの成果をあげ、その結果、市民の安全・安心を確保することができたものと考えております。消防団員の皆様とは多くの思い出があり、今後私の胸の中にもその思い出が残るものと思っております。皆様に支えていただきました御厚意を胸に、これからの人生を歩んでまいります。

この度機能別団員に入団されました37名の方々には感謝申し上げます。これまでの経験や知識を活かして頂き消防団員と共に地域防災の中心的役割を果たして頂きたいと思っております。宜しくお願致します。

機能別団員の創設について

団本部

副団長 寺本 幸司

機能別団員（OB団員）の創設にあたり、高槻市消防団は昭和22年に設置され、これまで地域防災の中核を担う組織としてその活躍が市民からも期待されて、地域とともに歩んできました。今般、消防団員数の減少には歯止めがかけられない状況にあり、消防団員を確保するため、様々な施策を展開してまいりましたが、残念ながら消防団員の十分な確保に至らず、厳しい状況にあります。消防団に対する市民のニーズはますます多様化する中、大阪府北部地震の経験も踏まえ、これからの消防団のあり方について議論し、多様な人材の活用と役割に応じた消防団員のあり方について検討した結果、消防団の組織再編を行い、令和3年4月1日から機能別団員の創設に至りました。機能別団員の発足により、消防団が地域防災の中心的役割を果たし、地域防災力の更なる充実強化につながる事を期待するとともに、今後消防団を取り巻く諸情勢を的確にとらえ、消防団の更なる発展に寄与できるよう、引き続き取り組んでまいります。

初めての合同訓練

大冠分団 野田班

団員 前田 弘樹

令和3年2月7日に淀川河川敷船着場にて初めて大冠分団合同訓練に参加しました。野田班での訓練は入団後、何回かしていたので、何となく放水や車両点検の流れは把握してはいました。しかし、本格的な放水で筒先を任せて頂いたのは初めてで、緊張もしていましたが、先輩方のアドバイスで無事に綺麗な角度で放水が出来、とても良い経験になりました。

自宅に帰り、訓練風景を撮って頂いた動画を見ると、思っていた以上にちゃんと出来ていて安心しました。「訓練の為に

富田分団放水訓練

富田分団

団員 石原 慎隆

令和2年11月1日に芥川河川敷で実施された「富田分団放水訓練」に参加しました。日頃の訓練にはあまり参加ができず、放水訓練についても久しぶりの参加であったため、自然水利を利用した放水について、一連の動作を再確認する

ことが出来ました。中でも筒先により放水時の反動が異なることは、説明だけでは理解できませんでしたが、実際に放水を行うことで、身をもって体感することが出来ました。長時間にわたり、姿勢がぶれずに放水を実施するためには、日頃の訓練が重要であることを改めて認識しました。消防団員として、昨今の異常気象による自然災害の甚大化に対応していくためには、活動に必要な資機

消防団員「基礎教育AB課程」

阿武野分団 土室班
団員 津田 寛



令和2年10月25日に大阪府立消防学校で、令和

2年度消防団員教育訓練「基礎教育AB課程」を受講しました。コロナ禍の中、マスク着用での訓練が始まり、午前中は筒先の背負い方やホースの持ち方、延長方法などを学び、無駄のない動作で消火活動を行えるよう教えて頂きました。放水訓練では、放水態勢を学び、実際に筒先を持ち放水を体験しました。徐々に水圧が上がると、最初はよろけてしまいましたが、回数を重ねるうちに姿勢が安定し、最後はしっかりと保持出来るようになり、筒先の交代の仕方も学び、これも無駄なく入れ替わることが出来ました。



午後からは、「訓練札式」を学び、普段ではあまりした事のない整列、行進、敬礼などの動作を行い、つま先の角度、敬礼の腕の上げ方などを細かく丁寧に教えて頂きました。最後にロープ結束訓練を学び、結束で締め付ける方法、固定する方法など数種類教わりました。今回の訓練を今後の消防活動に活かしたいと思っております。



この訓練で習得した知識、技能を今後の消防活動に活かしたいと思っております。

表彰

消防庁長官表彰

永年勤続功労章
米山 利治(高槻分団)

大阪府知事表彰

消防勤続功労章
久保田 育仁(阿武野分団本部)

川中 健史(高槻分団本部)

集 善一(五領分団本部)

船本 里治(梶原班)

福岡 博典(安満班)

北川 隆幸(奈満班)

田中 才実(赤大路班)

福岡 輝夫(塚脇班)

河村 幸嗣(東天川班)

津田 吉彦(津之江班)

久保 威仁(二津班)

日本消防協会会長表彰

功績章
奥 正雄(団本部)

小松 良一(団本部)

勤続章
昌彦(道鶴班)

鈴木 壽典(安満班)

吉本 英利(津之江班)

中井 尚之(三津班)

田中 尚之(三津班)

大阪府消防協会会長表彰

永年勤続章
石谷 良紀(高槻分団本部)

深谷 昌史(高槻分団本部)

黒田 義幸(道鶴班)

奥田 忠男(萩之庄班)

杉本 文夫(川久保班)

寺上 敏博(清水分団本部)

川上 敏博(清水分団本部)

今村 正弘(大蔵司班)

山本 勝己(浦堂班)

段野 俊之(大冠分団本部)

高島 良博(大冠分団本部)

橋本 一斉(野塚班)

小西 巨野(野塚班)

井上 忠宏(東天川班)

小林 卓也(如是分団本部)

Table listing names and units for various award categories including 消防勤続功労章, 大阪府知事表彰, and 日本消防協会会長表彰.

消防団長表彰

精進章2号表彰

河野 通博(高槻分団)

中野 茂晴(高槻分団)

福岡 博典(安満班)

東中 輝夫(西之川原班)

三宅 正樹(西之川原班)

福岡 輝夫(西之川原班)

宮本 英稔(野塚班)

宮本 正弘(野塚班)

人事異動

昇任者

寺本 幸司

入団者

岡島 誠宏

井上 敬之

退団者

川崎 明彦

西尾 征次

消防ポンプ 格納庫の建替えを完了して

清水分団 真上 徹
この度、真上班の消防ポンプ格納庫の建て替えを完了いたしました。

消防小型動力ポンプ更新

大冠分団 辻子 真也
30年以上の長きに亘り、消防活動を支えてくれた消防小型動力ポンプが、劣化によるオイル漏れや2ストロークエンジンへの影響を踏まえ、令和2年8月に更新しました。

令和2年度消防団主力機械特別点検実施結果について

Table with 2 columns: 団本部 副団長 鳥野 忠澄, 実施台数, 実施結果.

たかつきの消防団だより 編集委員会

謹んでお悔やみ申し上げます



たかつきの消防団だより 編集委員会

たかつきの消防団だより 7月3日(土) 大阪の消防大賞